

# Rotary



ロータリー  
変化をもたらす

R I 会長 イアン H.S. ライズリー  
第 2590 地区ガバナー 湯川 孝則  
No.2168 MARCH.27 2018



## 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【会長テーマ】：「経験」を生かして未来へ「挑戦」

会 長 小丸日出夫 副 会 長 小泉 繁勝 幹 事 高木 洋一 S A A 井上 裕司 会報委員長 細山勝三郎	2017～2018  第 2188 回例会  2018 年 3 月 27 日	例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘 例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル精養軒 TEL(044)711-8855 事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル 402 号 TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334 E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp URL:http://www.kawanaka-rc.com
---	--	---

### 例 会 報 告

開会点鐘	小丸 日出夫会長
司 会	原 敏之 (補) SAA
合 唱	「それこそロータリー」
お客様紹介	朝倉 和信 親睦活動委員

ゲストスピーカー 藤掛 洋子 様	横浜国立大学 学長補佐 大学院都市イノベーション研究院 教授 先端科学高等研究院中南米 開発政策ユニット長
---------------------	--

### 今後のプログラム予定

4 月	プログラム名
第 2 例会 4 月 10 日	会員お祝い 卓話 (株)Peak Studio 一級建築士事務所共同代表 佐屋 香織(さや かおり) 様 理事役員会
第 3 例会 4 月 17 日	卓話 (株)キャム 不動産管理部長 越水 隆裕様 「溝の口の若きリーダー」
第 4 例会 4 月 24 日	卓話 島 利夫会員

### 出 席 報 告

市川 実出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
44 名	33 名	11 名 対象外 (7)	89.19%	欠 11 名 対象外 (6)	MUO 名	86.84%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 宇田 章二会員  
 小林 敏伸会員 清水 専吉会員 井上 光明会員  
 森田 淳 会員 高木 洋一会員 榎木 國義会員  
 志村 修司会員 渡邊 新治会員 朝山 秀男会員

### ニコニココーナー

原 敏之 (補) SAA

小丸 日出夫会長：横浜国立大学 学長補佐 藤掛洋子様、本日は当クラブにお出でいただき誠にありがとうございます。今日の卓話の内容にはとても強く興味を感じ、楽しいお話をよろしくお願いたします。

内藤 幸彦ガバナー補佐：本日はご多忙の中、卓話にお越し頂きまして本当にありがとうございます。楽しみに拝聴させていただきます。

市川 宏会員：昨日、一昨日と親戚の葬儀が又玄寺で執り行われました。廣山宗一会員お疲れ様で

した。

川口 禮敬会員：創立 45 周年実行委員会は会員の皆様  
のご協力により無事解散することができま  
した。ありがとうございます。藤掛洋子  
先生卓話ありがとうございます。拝聴させ  
ていただきます。

田邊 進会員：藤掛様、本日卓話よろしくお願ひします。

細山 勝三郎会員：春爛漫、良い季節になりました。藤  
掛洋子先生卓話よろしくお願ひ致します。

伊藤 文治会員：ご多忙の中、藤掛洋子様には卓話を頂  
きありがとうございます。

長戸 隆彦会員：藤掛様、卓話楽しみにしております！

小島 徹会員：藤掛洋子様、本日はお忙しい中卓話 あ  
りありがとうございます。

小泉 繁勝会員：藤掛先生、横浜国立大学の生徒さんの  
パラグアイでの援助活動のご指導、頭が下  
がります。ありがとうございます。

合計	10 件	10,000 円
累計	504 件	614,000 円

## 会 長 報 告

小丸 日出夫会長

1.川崎市経済労働局産業政策部企画課より川崎コンベン  
ションホール開館記念式典のご案内が届いております。

日 時：4月16日（月）開場 9：15～ 式典 10：00～  
場 所：川崎コンベンションホール

2.川崎市内高等学校定時制教育振興会より会報および冊  
子が届いております。回覧いたします。

- ・川崎市内定時制進行会報（第 77 号）
- ・よびかけ（弁論大会の記録）

3.地区より 2019-21 年度 R 財団ロータリー平和フェロ  
ー募集開始のお知らせが届いております。詳細は回覧  
いたします。

4.公益財団法人 米山梅吉記念館より春季例祭のお知ら  
せが届いております。また賛助会ご入会のお願ひにつ  
いても届いております。

<春季例祭> 日 時：4月21日（土） 14：00～

場 所：米山梅吉記念館 ホール

回覧いたします。参加ご希望の方は事務局までご連絡願  
います。

5.ハイライトよねやま 216 号が届いております。回覧い

たします。

6.地区より 2018-19 年度青少年交換学生受入に関する  
説明会開催のお知らせが届いております。

日 時：4月4日（水） 15：00～17：00

場 所：ガバナー事務所 会議室

出席者：小丸会長・小島徹会長エレクト・貝田次年度  
幹事

7.元米山奨学生 李 香福さんより博士号学位取得の報  
告メールが届いております。回覧いたします。

8.宇田 章二会員の退会届を先日受領いたしました。残  
債についてはございません。

## 幹 事 報 告

貝田 充 次年度幹事

1.例会変更

川崎大師 3月21日（水） 休会

3月28日（水） お花見移動例会 点鐘 18：00

料亭「恵の本（えのもと）」※3/28（水）メーキャッ  
プデスクでございます。川崎大師平間寺 信徒会館 1F  
スタンドホール 12～12：30

川崎南 4月3日（火）夜間移動例会 横浜ベイシエラ  
トン H 18：30～

5月1日（火） 休会

5月29日（火） 夜間移動例会 横浜ロイヤル  
パーク H 18：30～

※4/3・5/29 メーキャップデスクでございます。

川崎日航ホテル 7F

2.次週 4/3 はお花見例会です。（西明寺）

3.再来週 4/10 は、例会終了後理事役員会です。関係各  
位のご出席をお願いいたします。

4.<次年度会長より>本日、次年度の委員会構成をポス  
ティングいたしました。ご確認ください。

## 卓 話

横浜国立大学

学 長 補 佐 藤 掛 洋 子 様  
「最近の大学と大学生事情とパラグアイ  
でのボランティア活動」



# 最近の大学と大学生事情と パラグアイでのボランティア活動

## 本日の流れ

1. 最近の大学: 特に国立大学について  
国立大学法人化(2004)以降の大学事情  
競争的資金の獲得
2. 大学生事情  
内向き思考は本当か?
3. パラグアイでのボランティア活動
4. 4月下旬よりクラウド・ファンディングを開始します!

## 南米&パラグアイの経済・企業展開



## 最近の大学生たち: 内向き思考?

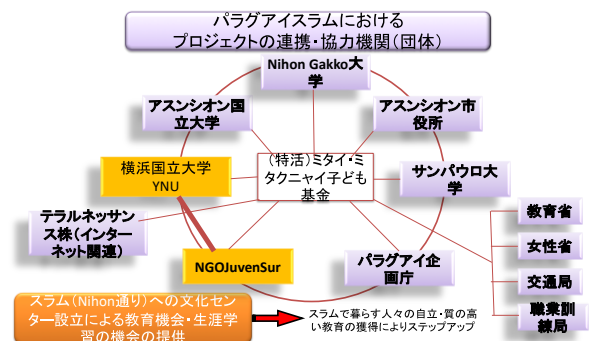
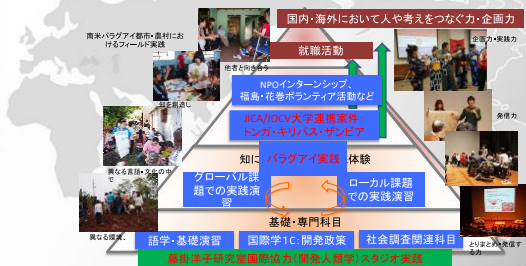
- ・グローバル化が叫ばれる一方、労働政策研究所・研修機構(2008)によると、本人の希望に沿わない海外転勤を強いられている人の存在を々と指摘している。
- ・地域が自分の希望に沿わなかった人が34.5%、国内の仕事を行いたかった人が25.9%であり、海外赴任そのものが意に沿わないことも珍しくない(村上, 2015, 116-117項)。
- ・海外派遣が日本社会のキャリアパスの中に明確に位置づけられていない点や帰国後に海外派遣者の知識や経験が活用されないケースもある。
- ・「失われた20年」を社会背景として育った今の若者は、自分がどうやって経済的に自立していくのかを考えるのに精一杯であり、終身雇用が幻想化したことを知っている(村上, 2015, 1頁)。

## 農村の貧困

- ・貧困ライン以下で生活している人口は224万人で全体の32.0%(DGEEG, 2014)
- ・そのうち絶対的貧困はおよそ71万人で全体の10.1%。また、貧困ライン以下で生活している人々の割合が最も高い県がサンペドロ県の62.2%、次がカアグアス県の60.6%。
- ・ストロエスネル独裁政権時代は、農民が啓蒙され政治に関心を持つことを恐れ、故意にインフラの整備を行わず都市と農村の分断を図ってきた(稲盛 2000, p.3 藤掛 2002, pp.33-34)。
- ・今日でも農村へ続くテラロッサといわれる未舗装の赤土道が多く残っている(全道路の8割程度が未舗装)

就職先・NHK報道、NHK福井アナウンサー、民放アナウンサー(新潟放送)、フコール、ANA JAL 開発コンサルタント、高校教員、NTT東日本、青年海外協力隊(ペルー、グアテマラ、ニカラガア他)、国際NGO(スーダン)、生協、電機・衣料品メーカー総合職(ソニー)、不動産会社、通訳大手、ベンチャー企業、国内外大学院進学(イギリス)

SVパラグアイ渡航を経て、大学連携案件へ、そして学生たちはどのような道を進むか?



## パラグアイとパラグアージョ/ジャ



### 青年海外協力隊 短期派遣 ＜ザンビア＞

#### 参加のきっかけ

- 2013年パラグアイ渡航に参加
  - － 講義やゼミでは学ぶことのできない、住民の方々との関係の大切さを知る。
  - － 一方で活動の主体になることができず無力感を感じ、ボランティアとしての活動も経験したいと思うように
- 2014年9月～11月ザンビア派遣  
地図画像引用 <http://blog.livedoor.jp/nappi11/archives/3704591.html>

### おわりに

- 社会科学系の学部は必要なのではないか？
- 学生を内向き思考にしているのは社会ではないか？
- 学生たちの可能性を引き出すためにはみなさまの力がが必要です。
- 未来作りをともにやっていきたいです！